

まちがと

理科の楽しさ新発見！

北部中学校理科出前授業<7/3>

北部中学校の2、3年生が、自然科学研究機構基礎生物学研究所から星野敦先生と、同研究機構生理学研究所から小泉周先生を講師として招き、遺伝子や筋肉について学びました。遺伝子の授業では、専門器具を使ってアサガオのDNAの抽出を体験しました。



▲星野先生に実験方法を教わる生徒



▲笑い声が響く楽しい授業でした！



▲どの鉢植えにも立派ななすが実っていました！

精魂込めたなすをご覧あれ！

なすの品評会<7/5>

J A あいち三河管内幸田営農センターで、夏秋なすの鉢植え品評会が開催されました。各農家ごと、手塩に掛けて育てたなすとあって、どの鉢植えもすばらしいものばかりでした。最優秀賞の幸田町園芸振興会長賞には、幸田町夏秋なす部会が選ばれました。

税金って大切なものなんだ！

東海税理士会租税教室<7/5>

豊坂小学校の6年生が幸田町出身の税理士、鶴田悦道さんを講師に招き、税金について学びました。授業では、自分たちのクラスを会社に見立てて消費税と法人税の違いを学んだり、1億円の重さを体感したり、〇×クイズで楽しく税金の大切さを学んだりしました。



▲税金の仕組みを説明する鶴田さん



▲1億円の重さにびっくり！



▲取材中、お腹が鳴って笑われてしまいました

見てたらお腹へっちゃった！

給食センター見学<7/6>

坂崎小学校の1年生が給食センターを見学に訪れました。見学部屋から給食ができる工程を一通り見学し、実際に給食センターで使われているスパテラ（大きなしゃもじ）と背比べをしたり、鍋の直径と同じ大きさのロープに何人入れるか試したりしました。最後は、できたての給食をセンター内で、おいしく食べました。

身近な情報を広報へ

天の川、見えるといいな！

深溝保育園 七夕会<7/6>

深溝保育園で七夕会が開かれました。園児が自分たちで笹に飾る飾り物を手作りして、いろいろの短冊に願い事を書きました。園長先生から七夕の日についてのお話を聞いたあと、ブラックライトを使った「光る紙芝居」で織姫さまと彦星さまのお話を聞きました。



▲最後はみんなで七夕の歌を歌ったよ♪



▲報告に訪れた同センターの能勢会長（右）

いきがいもって、がんばろまい！

幸田町シルバー人材センター表彰<7/9>

公益社団法人幸田町シルバー人材センターが、全国シルバー人材センター事業協会から優良団体表彰を受け、町に報告に訪れました。能勢会長は「高齢者の健康保持といきがいづくりを目的としているので、これからの時代もっと必要とされる。引き続き、支え続けていきたい。」と今後の抱負を語ってくれました。

全国！そして被災地へ！

幸田高校俳句甲子園出場、被災地ボランティア<7/10>

幸田高校の書道文芸部が8月に松山市で行われる「第15回俳句甲子園」への11年連続出場が決まり、町に報告に訪れました。また、同校の生徒会有志が7月14日～16日に被災地である宮城県名取市でボランティアを行うことも同時に報告されました。全校生徒から支援を募って集まった米やレトルト食品、缶詰などを現地へ持っていき、炊き出しボランティアとして活動しました。



▲いざ全国大会へ！



▲被災者のために、宮城県へ！

まめみそ作りは、ここがミソ！

坂崎小 まめみそ作り<7/11>

坂崎小学校の5年生が、マルサンアイ㈱の下野さんと近藤さんを講師に招き、まめみそ作りを体験しました。みそが大豆と食塩からできていることを学んだあとに、豆を蒸して団子状になったものと食塩水を混ぜて練る作業をしました。教室にはみその香りが立ち込め、参加した児童は、「みそをこねているときにねちょねちょした感覚が楽しかった！」と話してくれました。



▲この団子がみそになるの？



▲とっても楽しそう♪

フォトニュース

広報直通ダイヤル(63)5132
FAX(63)5139
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

まちがと

毎日水やりを頑張ったよ！ 豊坂小学校が作ったなすが給食に登場<7/12・13>

豊坂小学校1年生、3年生、6年生が自分たちで栽培したなす144kgを学校給食センターに寄贈しました。12日に寄贈したなすは翌日の給食で「なすカレー」として、幸田町内全小中学校の給食となりました。同小学校1年生の女の子は「なすがきらいだったけど、自分たちで作ったなすはとってもおいしかった。」と笑顔で話しました。



▲6年生が代表して給食センターへ



▲自分たちで作ったなすの味は格別です♪

荻区の名物、今年も大盛況！

不動ヶ滝夏祭り<7/15>

不動ヶ滝園地で、不動ヶ滝保存会主催による不動ヶ滝夏祭りが開催されました。町外からもたくさんの方が滝を訪れ、メインの流しそうめんは、今年も大盛況でした。参加した人は「滝を見ながら流しそうめんを食べることができて最高！」と話してくれました。



▲なかなかとれないよ～



▲とっても楽しそう♪



▲楽しく会話しながらの料理♪

楽しくリフレッシュ♪

ファミサポ使って気分リフレッシュ！<7/19>

「第2回ファミサポ使って気分リフレッシュ！」が保健センターで行われました。日ごろ子育てで忙しいママも、冷たい麺のランチやリッチゼリーをみんなで作って食べ、楽しいひと時を過ごしました。参加した1人は、「とてもおいしく、楽しみながら気分転換できました。」と話してくれました。

弓道部、今年も全国大会へ！

全国大会出場報告<7/19>

7月21日に日本武道館で行われる全日本少年少女武道錬成大会に、昨年に引き出場することが決まった幸田中学校の弓道部の選手が町に報告に訪れました。出場選手は次のとおりです。

(敬称略)

たけうちゆうま

竹内優馬 (3年)

つばたたいせい

津端大成 (3年)

ふくしまけんた

福島絢太 (3年)

ひらのいくや

平野生耶 (2年)



▲報告に訪れた幸田中弓道部の選手と顧問

身近な情報を広報へ

夏を涼しく、楽しくすごそう！

菱池保育園 夏遊び会 < 7 / 19 >

菱池保育園で毎年恒例の夏遊び会が開催されました。年長組が企画制作したお化け屋敷がメインで、お化けに扮した年長さんに怖がりながらも、全員ゴールしてメダルをもらっていました。そのあと、プールに入って冷や汗と涙を洗い流し、楽しい夏のひと時を過ごしました。



▲お～ば～け～だ～ぞ～♪



▲そのメダルは頑張った証だね！

どれもすてきで、まよっちゃう！

こうた女性の会 衣裳展 < 7 / 22 >

町民会館あじさいホールでこうた女性の会が主催した衣裳展が開催されました。会場には、新作衣裳がたくさん展示され、この日来場した人たちは女性の会の会員さんの説明や衣裳のポイントを聞きながら、あれこれ手に取り、最新作の衣裳の試着を楽しみました。



▲今年もたくさんの方が訪れました！

お帰りなさい！ グレース・エッサ！

お帰りなさいの会 < 7 / 25 >

日米友好の懸け橋として昭和初期にアメリカから幸田小学校へ贈られた青い目の人形「グレース・エッサ」が、アメリカのロアノーク美術館展示に伴う85年ぶりの里帰りを終え、無事帰ってきました。この日、同小6年生がお帰りなさいの会を開き、無事の帰国を喜びました。館長代理として来日したシンディー・ピーターセンさんから、里帰りに協力してくれたことに対する感謝の言葉、またグレースには手作りのケープが贈られました。



▲来日した館長代理とグレース



▲帰ってきたグレースを囲んで



▲報告に訪れた松井選手（左）

全国の舞台で、いざ輝け！

松井選手 甲子園出場報告 < 7 / 30 >

第94回夏の甲子園に出場が決まった愛工大名電3年生の松井悠樹さん（北部中出身）が、町長に甲子園出場の報告に訪れました。春の選抜大会に続いての出場で、松井選手は「最初の一戦をまずは勝ちたい。一つ一つの試合を必死に戦ってきます。」と抱負を語ってくれました。

フォトニュース

E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

FAX (63) 51309

広報直通ダイヤル (63) 5132

7月28日(土)開催!

フォト特集

幸田彦左まつり



7月28日(土)に第24回こうた彦左まつりが開催されました。大久保彦左衛門や一心太助などに扮した各コミュニティや町内企業の参加者らが、幸田中央公園から幸田駅に向かって駅前通りを練り歩きました。

今年は、昨年よりも3,000人ほど多い、3万人がこの祭りに訪れ、江戸時代の雰囲気さながらの時代絵巻を楽しみ、幸田駅前通りは笑顔と熱気にあふれていました。



